



原料はすべて  
自然由来です

新発田健康ファーム  
高橋農園の  
手作りジャム

600円税別  
●ルレクチェ ●りんご ●桃

FRUIT KOBOSHIBATA  
Fresh fruit and vegetables  
NIIGATA

高橋農園  
(新発田市横山1314)  
TEL.0254-29-2287  
http://takahashinouen.com/

ジャムやジュース販売中!  
ご贈答に人気です。

しばた健康ファーム 検索

## えびな市民まつりに 官民で新発田も参加

11月17日(日)午前10時から海老名運動公園陸上競技場で開かれた「えびな市民まつり2024」の「えびなバザール」に新発田市は市まちづくり支援課が中心となって官民あわせて参加した。発展著しい海老名市であるが、交通至便の首都圏の住宅地として他県他市から流入した市民と旧市民の融和を目的に約50年前に始められた。今回も神興7基、囃子15団体が祭りの気分を盛り上げた。公園内の多目的広場では防災イベント、野球場ではスポーツ体験会が開かれた。途中コロナ禍などで数度の休止をはきんで45回目を迎え、今年の来場者は好天にも恵まれて16万人を超えた。参加団体は「えびなバザール」のテント数だけで108だった。

菊水酒造の日本酒、大坂港一氏が用意した長ねぎ・砂里芋(里芋)やオーガニック米は早々に完売し、笹団子もなくなった。新発田本店・翁屋や喜十郎のお菓子類も大人気だった。最も数多く販売したのは新発田牛の牛串だった。市職員9名と民間から参加した7名が販売と宣伝に汗を流していた。

た。「ふるさと納税」のキャンペーンも大きな反響を呼んでいた。地域おこし協力隊員が物産販売、新発田のPRに努めていたことを併記しておく。

新発田出身で海老名に住んでいる里村氏、城下町新発田会の小野会長・しばた豊浦会の高山前会長および大波新会長らも応援に駆けつけてくれた。

新発田重家が上杉景勝との戦いに敗れて敗走した五十公野氏の末裔が今でも多く住んでいる山形県白鷹町のブースと隣同士だったのには驚いた。

佐々木盛綱が加地荘を賜った縁。盛綱が育った渋谷荘の中には海老名源頼朝に仕えた盛綱が「城寶盛の乱を平定、加地荘を賜ったのは800年以上前だ。それを研究して平成25(2013)年『時空の交叉』を著したのは旧加治川村湖南出身で海老名市議になった故大坂城二氏だ。さらに旧新発田藩士で海老名に住む里村修平氏が前新発田市議の今田修栄氏にこの本を紹介し、今田氏は海老名市との交流を二階堂



新発田のブース前には防災協定締結時の写真が



菊水と野菜はすぐに売切れ、新発田牛もよく売れた



11月とは思えない暖かさに人出16万人



応援に駆け付けてくれた新発田出身者と

警市長に提案し、民間交流を重ねた。

令和3(2021)年、新発田市は海老名市と「災害時における相互応援に関する協定(防災協定)」を締結した。その後令和5(2023)年と続けて海老名市から市町づくり支援課が窓口となってスタディーツーリズムの一環である小学生のいわゆる「防災キャンプ」を受け入れたのである。

防災協定締結時に海老名市の内野市長が「私が食べているコメは新発田産と発言したのを機に、今では年5トンの新発田産米が海老名市の給食で使われている。都市間交流が実利に結びついたのだ。

## 新進作家石井仁蔵氏、 故郷でトークショー

チェスを題材にした小説『エヴァーグリーン・ゲーム』がポプラ社の第12回小説新人賞を受賞、昨年10月末に単行本を発売した石井仁蔵氏のトークショーが11月3日(日)、イクネスしばたで開かれた。お相手はエフエムしばたの西村純子氏。同級生も応援に訪れ、トークは和やかに進んだ。

小説は様々な背景を持った登場人物たちがチェスというゲームを通して変化し、成長していく。最後の対戦で感動的に収められていくというものの、登場人物はいわゆる「マイノリティ」が多い。石井氏は特に意識してないとのことだが、この辺りに作者の特徴が表れている。

石井さんは新発田高校から東大に進み、現在は塾の講師をしているが、注文が多くなれば小説に専念するという。「今後の目標は」の質問に「まず依頼に応えられること。書きたいものが書けるのはその後」という答えに業界の厳しさが表れていた。

次の作は「小説現代」2024年11月号に掲載された「赤き夢みし者たち」である。キューバ危機を舞台にしたもので、この小説でもチェスが小道具で登場する。



石井仁蔵さんトークイベント

## コラム

変わるもの変わらぬもの



冬の晴れ間

今日は寒くなるかな、などと思いつつ「公会堂の掃除だから」といつもより薄着で家を出た。見上げると小雪が舞っていたが、皆さんでかかった掃除は1時間ほどで終わり、西の空から日が差してきた。新潟の方向に青空が、ちよっとだけ見える。少し左に目を移せば低く垂れこめた雲から日差しが漏れ、その左に五頭山。五頭山は雪が積もり始めているもの。まだ樹々を覆うほど深くない。樹が一本一本はつきり見えるほど近く感じるのは低気圧のせいだろうか。亡くなった祖父が言っていた。「山の樹がよく見ると天気が悪くなる」と。15分ほど冬の景色を眺めていたら、あっという間に青空は雲に隠れて、今度はあられが降ってきた。寒いけど、眺めている気分は幸せだ。こんな時間が持てることがありがたい。そういえば今年、いろいろなことがあった。元日の能登半島地震に始まって自民党の「裏金問題」、ウクライナや中東ではむごたらしい戦争が続いている。続いていっていると言えれば拉致問題。めぐみさんが行方不明になったのは昭和52(1977)年だから47年も前だ。父親の滋さんは亡くなった。自然と変わる天気と違って、人の世界は待っていない。春が来るといえるものではない。過去を取り戻すことはできないが、あるべき未来を引き寄せることはできる、と思う。党利党略やコスパとかでなく、未来のために、人の世界も原点に戻ってほしい。人の原点は思いやりだ。

# 義士祭、今年も開催、1110年超える歴史

令和6年12月14日(土)、赤穂浪士の討入りを記念して、今年も義士祭(主催武庸会・会長高橋正明)が開催された。設立当初と戦時中の何回かは中止されたが、連続として続けられてきた新発田の年末の恒例行事は110回以上を数える。

今年も午後2時から新発田ライオンズクラブ(会長石井和郎)によるアツツの蕎麦がふるまわれ、雪がちらつく空模様をよそに三々五々集まった忠臣蔵もしくは堀部安兵衛ファンは大喜びだった。

本堂内では午後3時から安兵衛を偲ぶ会として、日本剣道形披露(斎藤博司・長谷川敏)、安兵衛にちなむ詩吟披露(瀧声会・國萌会・剣舞道峰精会・豊吟会・国悠会・新葛会)の、さらに法要が行われた。

本堂縁では御免町小学校の安兵衛太鼓が勇壮に演じられた。ただ寒風吹きすさぶ天候である。スケジュールが約20分推す中で法被姿の子どもたちを外で待たせるべきではない。ひと工夫必要だ。



御免町小の安兵衛太鼓



新発田ライオンズクラブによる蕎麦ふるまい



少年少女剣士による勝どき

午後5時から新発田市剣道連盟に所属する少年少女剣士ら約50人が討入り衣装に身を固め、市中パレードが行われた。所要所では「エイエイオー」の勝どきを響かせた。途中、市役所では一中校区青少年健全育成会議から温かい蒸気パンが差し入れられた。このパレードも昭和40年から60年近くも続いているので、親子2代にわたる参加者もいるようだ。

今回特筆すべきは新潟大学教授岡村鉄琴教室のゼミ生17人が手伝いに来てくれたことだ。来客乗用車の交通整理をしたり、義士堂見学の人を案内したり、八面六臂の活躍だった。武庸会会長高橋正明氏や長浜光雄氏は学生たちに丁寧に安兵衛と義士堂の説明をしていた。

## 10月安兵衛墓碑にイタリヤ大使納土

義士祭に先立つ10月18日(金)、長徳寺義士堂の隣、安兵衛墓前に安兵衛が切腹した現イタリヤ大使館(旧伊予松平藩邸)のイタ

リア大使ベネデッティ氏が、切腹したとおぼしき場所の土を納めた。

ベネデッティ大使は「日本とイタリアの関係は経済・貿易にとどまらない。武士道とイタリアの騎士道は相通する。それは側面からいって、情、忠誠や義のために自ら犠牲にする心だと語った。

実は「安兵衛の生まれ故郷新発田に安兵衛の墓碑を建立する」企ては平成25年武庸会結成100年を機に提案された。その後平成29年9月6日に四十七士が眠る東京高輪の泉岳寺の墓から土を、同月13日には赤穂の花岳寺の遺髪塔の土も貰い受けた。そして粘り強い交渉の結果、今回の切腹の地の土だったのである。

武庸会会長の嶋谷次郎八氏は「これで



## 新発田市立歴史図書館

1階展示室2 (新発田市中央町4-11-27)

令和6年12月3日(火)～令和7年3月2日(日)  
休館日/月曜日 (ただし、2月24日は開館し、翌25日が休館)

問合せ/0254-24-2100

旧菅谷村出身の高橋光威関連資料を展示します。慶應義塾大学卒業後、新聞編集者時代に原敬(はらたかし)と出会い、その後政界へ進出し、原敬総理大臣のときに現在の官房長官に相当する内閣書記官長として、日本初の本格的な政党内閣を支えた人物です。式典の際に着用する「大礼服」も展示いたします。

安兵衛は生まれ故郷に戻ってこられた」と感慨深げで、現会長の高橋正明氏は「真面目に生き抜いた安兵衛の真摯な生き方を偲ぶ場所になる」と語った。

なお、前日には中央義士会理事長の柿崎輝彦氏が長徳寺にある安兵衛の父中山弥次右衛門の墓に手を合わせた。

## 会津坂下町教育委員会の発信では「安兵衛の両親の墓は貴徳寺にある」

9月13日(金)、市議会一般質問で阿部さとし市議が会津坂下町教育委員会発行の「会津坂下町郷土学習副読本」131-132頁に堀部安兵衛の父の名を「安太郎」と虚偽記載、さらに「安兵衛の両親のお墓が、今も(会津坂下町の)貴徳寺にあります」とこれもまた虚偽記載していることについて「どう思うかと市長に質したところ、由々しきことこの答弁を得た。

議事録を会津坂下町教育委員会に送付したところ、「記載内容の修正を予定」の旨、折り返しの連絡があったという。

武庸会では「教育委員会でもあつちものが子どもたちに嘘を教えるのか」との声が大半を占め、12月14日付で改訂要求の文書を発送した。現在のところ、返答はない。なお、「安太郎」という名は浪曲の「安兵衛生い立ち」または「印籠」とに使われている創作名である。

\*

堀部安兵衛は婿に行く前の名は中山安兵衛武庸、寛文10(1670)年新発田の外ヶ

<p>蟻塚税務会計事務所 新発田市大栄町 7-1-6 TEL.0254-23-2222</p> <p>飯豊電設工業(株) 新発田市豊町 2-18-5 TEL.0254-24-2134</p> <p>(株)伊藤組 新発田市島湯 1273-1 TEL.0254-22-4176</p> <p>(株)イノウエ 新発田市新栄町 1-3-2 TEL.0254-22-4056</p> <p>駅前竹内旅館 JR 新発田駅前真正面 新発田市諏訪町 1-2-1 TEL.0254-22-2465</p> <p>SODデザイン 高橋智志 新発田市緑町 2-17-26 TEL.0254-24-5121</p> <p>小野寺税務会計事務所 新発田市大栄町 2-7-7 TEL.0254-22-3497</p> <p>(株)下越道路 新発田市新富町 1-1-5 TEL.0254-22-2296</p> <p>(有)クサカベモータース 新発田市五十公野 4836 TEL.0254-22-6311</p> <p>(株)こじまホールディングス 新発田市中央町 3-5-12 TEL.0254-26-3381</p> <p>小林税務会計事務所 新発田市中央町 5-4-27 TEL.0254-22-2705</p> <p>小柳産業(株) 新発田市八幡新田 416 TEL.0254-22-7010</p>	<p>茨木建設(株) 新発田市長畑 284-1 TEL.0254-23-6851</p> <p>新発田ニユールプラザホテル 新発田市諏訪町 1-9-29 TEL.0254-26-3131</p> <p>新発田建設(株) 新発田市塚塚 1942 TEL.0254-27-5711</p> <p>しばたパッカーズ(株) 新発田市奥山神保 427 TEL.0254-22-2334</p> <p>島津印刷(株) 新発田市塚塚 1419 TEL.0254-27-2101</p> <p>(株)新和組 新発田市米倉 1287 TEL.0254-28-5011</p> <p>大進電業(株) 新発田市佐々木 1895-9 TEL.0254-21-5000</p> <p>(株)大通 新発田市舟入町 1-12-5 TEL.0254-26-1191</p> <p>フジマ舗道(株) 新発田市島湯 4197-3 TEL.0254-26-5030</p> <p>扶桑畜産(有) 新発田市米倉字鳥越 4666-1 TEL.0254-28-5136</p> <p>山田建設(株) 新発田市大友 3856 TEL.0254-25-0700</p> <p>(株)安田組 新発田市豊町 4-3-39 TEL.0254-24-1761</p>	<p>介護老人福祉施設 陽だまり苑 新発田市岡田 1746-1 TEL.0254-20-3800</p> <p>複合型福祉施設 コンフイ陽だまり苑 新発田市諏訪町1-10-38 TEL.0254-24-1111</p> <p>(株)オオヌマ 新発田市五十公野 3969 TEL.0254-22-2223</p> <p>尾田建設 新発田市荒町甲 47 TEL.0254-22-4200</p>
---	---	---

**割烹 志まや** 新発田市御幸町1丁目1の1 ☎(0254)22-2102(代)

かしこく 旬を

**堀部安兵衛** 生誕350年 記念出版

もりいくすお漫画 『熱血 堀部安兵衛物語』 (A4・36頁) 1,000円+税

富澤信明論文集 『実録 堀部安兵衛』 (A5・360頁) 2,000円+税 一系図から読み解く忠臣蔵一

発売所 高木書店 〒957-0052 新発田市大手町 1-2-13 ☎0254(22)3241

新発田市観光協会 〒957-0055 新発田市諏訪町 1-2-11 ☎0254(26)6789

輪で弥次右衛門の長男として生まれた。父の浪人と死によって江戸に出て高田馬場の助太刀で名を馳せ、赤穂藩堀部兵衛に請われて婿となり改姓した。後年藩主浅野内匠頭は江戸城松の廊下で吉良上野介に刃傷に及び改易となる。約1年半後の12月14日に同志とともに吉良邸に討入り、仇討をする。伊予松山藩邸で切腹、享年34。

武庫会は大正2(1913)年に安兵衛頭彰碑建立を機に発足、安兵衛の顕彰団体である。現在は12月14日討入りの日の義士祭、2月4日の命日法要が主な行事だ。



墓所にイタリア大使館の土を入れるベネデッティ大使、介添は石工の村山和雄氏、大使の後ろは長徳寺住職・関根正隆氏

# 五十公野の旧県知事公舎、新規活用計画なく現状維持

令和6年の12月議会定例会の一般質問に議員24人(定員は25人、青木三枝子氏は死去のため欠員)中13人が登壇、新人7人中6人が、女性2人中1人が質問した。「物価高騰下の暮らし支援策」「公共交通(の利便性)の充実」「SNS等の(中略)活用と危険性について」など、時宜を得たものもあったが、地域要望もあった。今回は、その中から広岡けんじろう議員の「旧県知事公舎記念館等の今後の運営について」の提案、小柳はじめ議員の「銀杏栽培は大きな可能性がある」の提案を抜粋要約して取り上げる。

## 隣接している旧県知事公舎と御茶屋、担当課同士で情報交換する(市長)

### 【広岡けんじろう議員の質問】

旧県知事公舎記念館は国内に現存する最古の知事公舎だ。昭和63年の移築時には約5千100万円の費用がかかった。平成25年には約600万円かけて「食の迎賓館」として活用することを目的に厨房を改修した。しかし、利用者は大幅に減少、常時利用を休止し現在は4~11月の期間限定で事前予約制の見学のみ体制だ。

令和5年度は約100万円以上の赤字。現状は眠った市の公共財産だが、磨けば光る原石のような財産だ。旧県知事公舎に再度注目が集まる期待を込めて、質問する。

①旧県知事公舎の運営状況を鑑み、市長はどのような考えを持っているか。

②旧県知事公舎は観光振興課、隣接の御茶屋は文化行政課、観光振興課が一体管理すれば来館者の増加につながるかと考えるか。

③平成24年度に約470万円を支出、大規模修繕した。今後の修繕の見通しは。

④民間の公募型プロポーザル方式で、貸付または売却も視野に入れるべきか。

### 【二階堂馨市長の答弁】

①歴史ある建造物の活用方法を再考してはどうかという声は少なからずある。しかし、現在の運営方法は様々な取組を経て辿り着いた結論だ。この運営方法を継続する。

②これまで実施してきた体験型コンテンツは現在、蔵春閣がその舞台となり、より多様な創造的な活用方法で集客を図っている。今後は御茶屋を所管する教育委員会と情報交換を行うなど、連携を密に図っていきたい。

③今後、老朽化や新たな活用方針で工事等

が発生したら、市議会に説明したい。

④これまでも検討したこともある。なお、同施設は都市計画法に基づく「第一種低層住宅専用地域」に指定されていて、原則飲食や物販は禁止されているなど、民間事業者の施設運営は難しい。調査研究を進めたい。

**営業許可は市で出せるのではないかと、公聴会などを開いて検討すべきか(広岡)**

【広岡けんじろう議員の再質問】

①現状維持ではなく、改めて有識者・市民の意見を聞くべきか。

【二階堂馨市長の再答弁】

①第一種低層住宅専用地域なので営業はできない。民間は手の出しようがない。蔵春閣で(食の迎賓館)はやっている。

【広岡けんじろう議員の再々質問】

①建築基準法によると特定行政庁、つまり市役所建築課に許可権限がある。諦めるのはまだ早い。用途地域の変更は公聴会の開催やその他でクリアできる。

【二階堂馨市長の再々答弁】

①私の代では無理だが、例えば東公園のS1を新潟駅など他に移してそこに旧県知事公舎を持っていくとか、広岡さんがやっている。政治は可能性の芸術である。

**銀杏栽培は手がかからず鳥獣害にも強い。中山間地の副収入源として拡大を(小柳)**

【小柳はじめ議員の質問】

二王子山麓のイチヨウは栄養価が高くア



広岡けんじろう議員

お正月の準備はとんとんにお任せ!

とんとんの **歳末マルシェ**

正月用組花 正月飾り 農家さんのお餅など

12/20(金)~

12/31(火)15時閉店 1/6(月)から営業 ※1/1(水)~5(日)まで休み

TON TON

●新発田店 9:00~18:00 新発田市荒町1480 ☎0254-20-2229

●松崎店 9:00~19:00 新潟市東区新松崎1-6-14 ☎025-274-2229

極上のエンタメ小説誕生!

エヴァーグリーンゲーム

高木書店などで好評発売中

新発田出身作家デビュー

石井仁蔵著 1,700円+税

感動!!

スポーツトレーナーと一緒にいつまでも元気で自由に動ける身体を作りましょう！

# 中央町 パル陽だまり苑 はれやか 倶楽部

1月のご案内 毎週火曜日 10:30~11:30

7日 (火)

鳴海みのりの

## 脳トレ のりのり体操

楽しい運動習慣作り！



14日 (火)

市井辰樹の

## 元気アップ たっちゃん体操

いい汗かきましょう！



21日 (火)

鳴海みのりの

## 脳トレ のりのり体操

身体も頭も使って楽しく！



28日 (火)

市井辰樹の

## 元気アップ たっちゃん体操

元気な身体作り！



時間：10:30~11:30

持ち物：動きやすい内履き、飲み物

参加費：各教室 300円

定員：45名

どなたでもご参加いただけます。皆様のご参加をお待ちしています。❤

パル陽だまり苑 新発田市中央町5-4-2 TEL 0254-23-1117

落谷虹児「花嫁人形」作詩発表 100周年記念

# 虹児の花嫁人形展

～悠久の花嫁衣装とともに～



金襴 緞子の  
世帯しめながら

いにしえの時代を越えて  
虹児の想いを永遠に紡ぐ…

2024年 10月1日 火 - 2025年 1月26日 日

開館時間／午前9時～午後5時(入館券の販売は午後4時30分までとなります。)

休館日／月曜日(但し、祝日の場合は開館し、翌火曜日を振替休館といたします。)

入館料／一般・大学生550円(有料入館者20名様以上は団体料金440円)  
高校生230円、小・中学生120円

※障がい者手帳・療育手帳をお持ちの方は無料(受付で手帳をご提示ください。)

※10月13日(日)「第25回全国「花嫁人形」合唱コンクール」当日は無料開放いたします。

主催：新発田市、新発田市教育委員会、落谷虹児記念館

落谷虹児記念館

〒957-0053 新潟県新発田市中央町4-11-7  
電話&FAX 0254-23-1013(直通)

# 明治維新と 新発田藩

～異国船の来航から廃藩置県まで～

令和六年度 冬季通常展

令和7年

1/11[土]~3/30[日]

1階展示室・入場無料

開館／9時～17時

月曜休館

(月曜日が祝日の場合はその翌日)

異国船の来航から北越戊辰戦争を経て、明治維新を迎えた新発田藩の足跡を新発田に残る資料を基に辿ります。映画「十一人の賊軍」の関連資料も展示します。

新発田市立歴史図書館

新発田市中央町4-11-27

☎0254-24-2100



蒲原郡絵図